

心に花持ち達者で あいれふ安塚 敬老祝賀会

心に花持ち達者で

あいれふ安塚
敬老祝賀会 楽しい時過ぎす

社会福祉法人越後上越福祉会が運営する安塚区安塚の特別養護老人ホーム「あいれふ安塚（太田雅俊施設長）で3日、第12回敬老祝賀会が開かれた。

徹底し、規模を縮小して行った。式典では、100歳以上や百寿、還暦を迎えた「賀寿者」16人を表彰。同法人の矢野学理事長が、今年100歳を迎えた入居者2人と家族に国・県・市の祝状

と記念品を手渡した。矢野理事長は「安塚ではヤナギバヒマワリが咲き始めた。皆さんも心に花を持ち、天寿を全うできるよう願う」と祝いの言葉を贈った。ほかの賀寿者には太田施設長が表彰状を

手渡した。この後は職員らが趣向を凝らした余興を披露。仮装姿でダンスを踊り、楽しい時間を提供した。太田施設長は「感染症の脅威が続くなか敬老祝賀会を開催でき、入居者さんの笑顔が見られたことが本当にうれしい。これからも入居者さんが安全、安心、快適な生活が送れるよう職員と共に頑張りたい」と話した。



矢野理事長が今年100歳を迎えた入居者に祝状を伝達した。